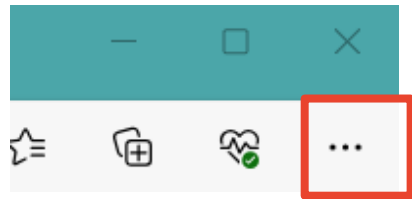


バーコードリーダー読み込み時の桁落ちする時の対処方法

- バーコードに入庫画面でバーコードリーダーでバーコードを読み取りした時、20桁ではなく19桁等、桁数が少なく読み込みされる報告が数件来ております。
原因は使用ブラウザMicrosoft Edgeのオートコンプリート機能が有効になっている場合に発生致します。
同様の症状になる方、または症状がまだ発生していなくてもバーコード入庫処理を行われる方は今後不具合が発生する可能性がありますので、下記手順にてブラウザの設変更を行ってオートコンプリート機能を無効化して頂くようお願い致します。

1. Microsoft **Edge**を起動する。
2. 画面右上の[⋯]をクリックする。



3. メニュー下の[設定]をクリックする。



4. 設定の[プロフィール]→[ウォレットを開く]をクリックする。



5. 「設定」をクリックし、画面右側に表示されたところを一番下にスクロールし[基本情報の保存と入力]をオフにする。



Microsoft Edge オートコンプリート機能について

- オートコンプリート機能とは、入力途中で過去の入力履歴を表示、入力をサポートする機能です。

バーコード入力途中でこの機能が動作し、バーコード入力の処理と衝突することによって桁落ちが発生する場合があります。

オートコンプリート機能を無効化したくない場合は、バーコード入庫画面でバーコード番号を手入力した際に表示される履歴を個別で削除することで桁落ち不具合を解消する事が可能です。

例：バーコードは1から始まりますので、手入力で「1」を入力すると過去の入力履歴が表示されます。



バーコード入庫(未処理)

発注情報取込 受領

バーコード	部品番号	部品名
1	Parts Dumm...	

保存されたデータ

- 10118267840000900001
- 10120467260000100002
- 10127174270000100001
- 10129057840000100007



バーコード入庫(未処理)

発注情報取込 受領

バーコード	部品番号	部品名
10118267840000900001	Parts Dumm...	

保存されたデータ

- 10118267840000900001
- 10120467260000100002
- 10127174270000100001
- 10129057840000100007

入力履歴が表示された際にマウスを履歴行の上に移動させるとゴミ箱ボタンが表示され、クリックすることで履歴の削除が可能です